

超高齢社会の住まい・まちづくり

2022年度 授業計画

授業概要 超高齢社会の諸課題に対応した地域社会の物的・社会的な生活環境について、多面的に講義を行う
学期・単位 夏学期、1単位
時間 火曜6・7限（まち大の開講時間にあわせ、6限は18:40～20:05、7限は20:10～21:35の、1コマ85分）
評価方法 出席回数及び課題レポートにより総合的に評価する
責任教員 大月 敏雄 教授・松田 雄二 准教授（工学系研究科建築学専攻）
連絡先 松田（matsuda@arch1.t.u-tokyo.ac.jp）
教室 Zoomによるオンライン講義
URL: <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/85173521085?pwd=RmdrRVVoZStyemp4YnU3em9aTUtBdz09>
ミーティングID: 851 7352 1085、パスコード: 280116

第1回（5月10日） ガイダンス・住まいと地域

6限	ガイダンス・高齢期の住まいと地域	大月 敏雄	東京大学・教授
7限	高齢期の住まいと地域	李 ヨンゲン	東京大学・助教

第2回（5月17日） 高齢期の住まいと地域 1

6限	高齢社会に対応した団地再生	奥茂 謙仁	市浦ハウジング&プランニング・専務取締役 東京支店長
7限	転倒を防ぐ住まいと地域環境	今枝 秀二郎	日建設計総合研究所・研究員

第3回（5月24日） 高齢期の住まいと地域 2

6限	地域居住とユニバーサルデザイン	高橋 儀平	東洋大学・名誉教授
7限	住宅改修の概要と効果	西野 亜希子	コ・ラボ・代表

第4回（5月31日） 高齢者・障害者の外出環境

6限	土木・交通計画におけるバリアフリー施策	稲垣 具志	東京都市大学・准教授
7限	視覚障害者の見え方と歩行環境	松田 雄二	東京大学・准教授